

平成28年度
木材PR事業
趣意書



長野県木材青壮年団体連合会

関 係 各 位 様

平成28年度 木材PR趣意書

昨今地球規模ですすむ環境破壊が問題となり、世界各地で異常気象といわれる現象が多く発生し、その原因のひとつとして地球規模ですすむCO₂の増加による温暖化現象が挙げられています。

そのような背景のなか、森林によるCO₂の吸収と木材の有効活用によるCO₂の蓄積により地球温暖化を防ぐことが真剣に考えられています。地球上で唯一再生可能な生物資源である木材の活用が見直され、「木を大切に育てる時代」から「木を使う時代」へと移りつつあり、多くの人たちが木の有効活用に興味をもつようになってきているようです。

そこで本年、我々長野県木青連は地球環境という視点からも木の有効利用の大切さを「木づかいの心」として子供から大人までおおくの方々にPR活動を通し伝えていきたいと思えます。未だに、「木の利用」＝「木の伐採」＝「環境破壊」という図式を信じている人たちが多くいることも事実です。正しい考え方を正しく伝え、「木づかいの心」を多くの方に発信し、地球環境の保全と木材の有効利用をPRしていきたいと思えます。

木材業界に携わる全ての方々とともに、業界の次世代を担う若者として会員一同、不屈の精神と英知を結集して、木材PRに努めたいと思えます。何卒、ご理解とご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。

【スローガン】

『 数は力！踏み出せ 木青連 』

【基本方針】

1. 今まで以上に小さい子供達に木に親しんで貰おう
2. 今まで以上に木青連活動をアピールしよう。
3. 他団体との交流を深めよう。

平成28年度 木材PR事業計画

私たち長野県木青連は、森林の育成から木材の生産・加工・流通までに携わる立場から、森林資源と木材関連製品の役割が幅広く理解される機会をつくり、木材の重要拡大を図るため、本年度は下記の項目を重点に関係各位の絶大なるご協力、ご指導を得ながら実施してまいり所存ですので、何卒この趣旨にご賛同いただき、特段のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

1. 「長野県木育推進事業」長野県児童・生徒木工工作コンクールの開催
2. 木工教室、森林林業教室の開催
3. 10月8日「木の日」PR活動の実施
4. PRカレンダーの斡旋
5. 木青連だより等の発行
6. WEBやSNSを活用した会員内交流と情報発信
7. 各団体、会員、関係諸団体との交流
8. 組織内外にコミュニケーションを深め、ネットワークを広げる

平成28年5月

長野県木材青壮年団体連合会

平成28年度 会 長

PR活動担当副会長

木工コンクール担当副会長

総務・財務担当副会長

土 倉 宜 也

田 中 一 興

田 村 紘 一

山 崎 泰 雄

平成27年度 木材PR事業報告

平成28年3月31日

1. 収支決算書

【収入の部】

項目	金額
PR事業協賛金	1,170,000 円
長野県補助事業	700,000 円
PRカレンダー斡旋手数料	140,800 円
その他事業収入	119,494 円
合計	2,130,294 円

【支出の部】

項目	金額
長野県木工工作コンクール事業費	1,298,463 円
会団PR事業費	222,000 円
県PR事業費	367,400 円
事業運営費	242,431 円
合計	2,130,294 円

2. 事業報告

- (1) 長野県児童・生徒木工工作コンクールの開催
- (2) 親子木工教室等の開催
- (3) 森林教室等の開催
- (4) 10月8日「木の日」PR活動の実施
- (5) 信州山の日イベント、環境フェアへの参加
- (6) 木材活用コンクールによる木の新たな需要の開拓
- (7) PRカレンダー等の斡旋
- (8) 木青連だよりの発行・配布
- (9) WEBやSNSを活用した会員内交流と情報発信
- (10) 県木連との合同で県議会農政林務委員会との懇談会への参加
- (11) 関係行政機関及び諸団体との連携強化

平成27年度は以上の事業を行ったことをご報告申し上げます。

長野県木材青壮年団体連合会

平成27年度 会長

PR活動担当副会長

木工コンクール担当副会長

総務・財務担当副会長

田中俊章

土倉宜也

寺西勝

田中雄介